

見本

年 月 日

至 第二種電気通信事業者
株式会社ピーワールド 御中

[権利を侵害されたとする者] (注1)

住所

法人名 (ホール名)

氏名

印

連絡先

E-Mail

発信者情報開示請求書

貴社が管理する特定電気通信設備に掲載された下記の情報の流通により、私の権利が侵害されたので、特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律（プロバイダ責任制限法。以下「法」といいます。）第4条第1項に基づき、貴社が保有する、下記記載の侵害情報の発信者の特定に資する情報（以下、「発信者情報」といいます）を開示下さるよう、請求します。

なお、万一、本請求書の記載事項（添付・追加資料を含む。）に虚偽の事実が含まれており、その結果貴社が発信者情報を開示された契約者等から苦情または損害賠償請求等を受けた場合には、私が責任をもって対処いたします。

記

貴社が管理する 特定電気通信設備等	例) URL : http://www.p-world.co.jp/community/abcdef?=nnn その他情報の特定に必要な情報： 例) トピック名「〇店について」、 ハンドルネーム「△△△」、日時「2005/4/1 12:00」 (掲示板内の書き込み箇所、投稿者名、日付、時間帯など)
掲載されている情報	例) 店名を記載したうえで遠隔操作をしているという書き込み
侵害情報等	侵害された権利 例) 信用毀損

	権利が明らかに侵害されたとする理由 (注2)	例) 当店は遠隔操作などは一切しておりません。事実と異なる悪質な投稿により当店の信用が失墜する恐れがあり、容認できません。事実、この書き込みをみたお客様から、「遠隔操作をしているのか?」という問い合わせがありました。顧問弁護士と相談し、告訴に向け準備中。
	発信者情報の開示を受けるべき正当な理由 (複数選択可) (注3)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 損害賠償請求権の行使のために必要であるため 2. 謝罪広告等の名誉回復処置の要請のために必要であるため 3. 発信者に対する削除要求のために必要であるため 4. その他 (具体的にご記入ください)
	開示を要求する発信者情報 (複数選択可)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発信者の電子メールアドレス 2. 発信者が侵害情報を流通させた際の、当該発信者のIP アドレス (注4) 3. 侵害情報に係る端末等からのインターネット接続サービス利用者識別符号 (注4) 4. 2 ないし3 から侵害情報が送信された年月日及び時刻 (タイムスタンプ)
	証拠 (注5)	例) 別紙参照
	発信者に示したくない私の情報 (複数選択可) (注6)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 氏名 (個人の場合に限る) 2. 「権利が明らかに侵害されたとする理由」欄記載事項 3. 添付した証拠

(注1) 以下の方法で権利侵害をされたご本人であることの証明を行ってください。

個人の場合は、①押印と同じ陰影の3ヶ月以内の印鑑登録証明書、戸籍謄本の写しまたは住民票の写し、および②パスポート、運転免許証等、本人を確認できる公的書類の写し、を添付してください。

法人の場合は、①押印と同じ陰影の3ヶ月以内の代表取締役の印鑑証明書、および②資格証明書 (登記簿謄本、又は商号及び代表者に係わる記載事項証明書、又はこれらに代わる公的証明書を添付してください。

(注2) 特許権、商標権、著作権等の知的財産権が侵害されたと主張される方は、当該権利の正当な権利者であることを証明する資料を添付してください。

(注3) 法第4条第3項により、発信者情報の開示を受けたものが、当該発信者情報をみだりに用いて、不当に当該発信者の名誉又は生活の平穩を害する行為は禁じられています。

(注 4) IP アドレス、インターネット接続サービス利用者識別符号については、特定できない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

(注 5) 証拠については、プロバイダ等において使用するもの及び発信者への意見照会用の2部を添付してください。証拠の中で発信者に示したくない証拠がある場合(注6 参照)には、発信者に対して示してもよい証拠一式を意見照会用として添付してください。

(注 6) 請求者の氏名(法人の場合はその名称)、「管理する特定電気通信設備」、「掲載された情報」、「侵害された権利」、「権利が明らかに侵害されたとする理由」、「開示を受けるべき正当理由」、「開示を請求する発信者情報」の各欄記載事項及び添付した証拠については、発信者に示した上で意見照会を行うことを原則としますが、請求者が個人の場合の氏名、「権利が明らかに侵害されたとする理由」及び証拠について、発信者に示してほしくないものがある場合にはこれを示さずに意見照会を行いますので、その旨明示してください。

なお、連絡先については、原則として発信者に示すことはありません。

ただし、請求者の氏名に関しては、発信者に示さなくとも発信者により推知されることがあります。

以上

年 月 日

至 第二種電気通信事業者
株式会社ピーワールド 御中

住所
法人名（ホール名）
氏名
連絡先
E-Mail

印

発信者情報開示請求書

貴社が管理する特定電気通信設備に掲載された下記の情報の流通により、私の権利が侵害されたので、特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律（プロバイダ責任制限法。以下「法」といいます。）第4条第1項に基づき、貴社が保有する、下記記載の侵害情報の発信者の特定に資する情報（以下、「発信者情報」といいます）を開示下さるよう、請求します。

なお、万一、本請求書の記載事項（添付・追加資料を含む。）に虚偽の事実が含まれており、その結果貴社が発信者情報を開示された契約者等から苦情または損害賠償請求等を受けた場合には、私が責任をもって対処いたします。

記

貴社が管理する 特定電気通信設備等	その他情報の特定に必要な情報：
掲載されている情報	
侵害情報等	侵害された権利

権利が明らかに侵害されたとする理由	
発信者情報の開示を受けるべき正当な理由 (複数選択可)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 損害賠償請求権の行使のために必要であるため 2. 謝罪広告等の名誉回復処置の要請のために必要であるため 3. 発信者に対する削除要求のために必要であるため 4. その他 (具体的にご記入ください)
開示を要求する発信者情報 (複数選択可)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発信者の電子メールアドレス 2. 発信者が侵害情報を流通させた際の、当該発信者のIP アドレス 3. 侵害情報に係る端末等からのインターネット接続サービス利用者識別符号 4. 2 ないし3 から侵害情報が送信された年月日及び時刻 (タイムスタンプ)
証拠	
発信者に示したくない私の情報 (複数選択可)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 氏名 (個人の場合に限る) 2. 「権利が明らかに侵害されたとする理由」欄記載事項 3. 添付した証拠

【特定電気通信役務提供者の使用欄】

開示請求受付日	発信者への意見照会日	発信者の意見	回答日
(日付)	(日付) 照会できなかった場合は、その理由：	有 (日付) 無	開示 (日付) 非開示 (日付)